

デジタルクリエーション科

講 義 名	Java				
概要と目的	プログラミング言語の Java を利用し、プログラムの組み方、基本的なプログラミング技術を身につける。また、オブジェクト指向などの基礎力を身につける。				
担 当 者	築田浩佑	単位数	68 時限	区分	実習
実務経験	ソフトウェア会社においてプログラミングの実務を経験した教員が Java についての教育を行う科目。				
講義対象	2 年	時 期	通年		
使用教材					
到達目標	プログラムの書き方を理解し、自分自身でプログラムを設計し、作成できることを目標とする。				
成績評価	期末試験 A～C 評価・出席率・授業態度も考慮 原則 A 判定が全体の上位 2 5 %、B が次の 4 5 %、C が下位 3 0 %とする。				
授業計画					
1. 2	環境セットアップ、Java の基本知識・概要、プログラミングの流れ				
3. 4	実際の作業、コーディングからコンパイル、実行方法、画面への表示				
5. 6	変数・定数の学習。変数を利用したプログラム作成や四則演算				
7. 8	各種演算子の学習。演算子を利用したプログラム作成				
9. 10	条件分岐、if 文、switch 文など。				
11. 12	各種条件分岐を利用したプログラム演習問題				
13. 14	繰り返し処理 1 For を利用したプログラム作成、インクリメント、デクリメント				
15. 16	繰り返し処理 For ループを利用した多重ループ				
17. 18	多重ループの応用問題				
19. 20	繰り返し処理 2 While を利用したプログラム作成				

21. 22	繰り返し処理 前判定型、後判定型のプログラム演習問題
23. 24	配列の利用
25. 26	配列と繰り返し処理の組み合わせ
27. 28	文字列操作
29. 30	ループや配列などの様々な複合問題
31. 32	期末試験前まとめ
33. 34	期末試験
35. 36	前期の復習、クラス、オブジェクト指向とは何か
37. 38	クラスとメソッド
39. 40	メソッドの引数、プログラム演習
41. 42	戻り値、オーバーロード
43. 44	クラスの適用範囲、インナークラスとプライベートクラス
45. 46	様々なクラス 継承、抽象
47. 48	例外処理の対応
49. 50	クラスやメソッドに関する演習問題
51. 52	オブジェクト指向プログラミング 演習問題
53. 54	Android アプリ開発 1
55. 56	Android アプリ開発 2
57. 58	Android アプリ開発 3

59. 60	Android アプリ開発 4
61. 62	Android アプリ開発 5
63. 64	期末試験前総合復習 1
65. 66	期末試験前総合復習 2
67. 68	期末試験実施

有資格者	実務経験者	校長	所属	
			学科長	担 当
	有			